

国立大学法人名古屋工業大学の中期計画 新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>[7-1]中京地域は、自動車に代表されるモビリティ分野の企業が集積し、beyond 5Gや6G等を活用する「自動運転」、「コネクテッド」、「MaaS（マース）」といった技術・サービス（※1）の国際的な中心地であり、本学は自動車業界団体（JASPAR（※2））と連携した高信頼化研究と国際規格化の日本における拠点構築のためにこれまで取り組んできたことから、学長のリーダーシップの下、新たに高信頼通信ネットワーク教育及び研究に関する拠点を形成し、自動運転及びコネクテッド等に必要な通信の高信頼化技術の研究を実施するとともに、技術の社会実装を実現できる人材の育成を行う。</p> <p>（※1）安全を約束できる高信頼通信（自動運転分野に限らず、医療分野、ロボット分野等、様々な分野へ応用可能）等を活用したモビリティに関する技術・サービス</p> <p>（※2）一般社団法人JASPAR（Japan Automotive Software Platform and Architecture）</p>	<p>[7-1]中京地域は、自動車に代表されるモビリティ分野の企業が集積し、beyond 5Gや6G等を活用する「自動運転」、「コネクテッド」、「MaaS（マース）」といった技術・サービス（※1）の国際的な中心地であり、本学は自動車業界団体（JASPAR（※2））と連携した高信頼化研究と国際規格化の日本における拠点構築のためにこれまで取り組んできたことから、学長のリーダーシップの下、新たに高信頼通信ネットワーク教育及び研究に関する拠点を形成し、<u>車載高信頼通信に関する国際規格提案及びその試験認証を行う国内初の機関となることを目指す。</u><u>併せて自動運転及びコネクテッド等に必要な通信の高信頼化技術の研究を実施するとともに、技術の社会実装を実現できる人材の育成を行う。</u></p> <p>（※1）安全を約束できる高信頼通信（自動運転分野に限らず、医療分野、ロボット分野等、様々な分野へ応用可能）等を活用したモビリティに関する技術・サービス</p> <p>（※2）一般社団法人JASPAR（Japan Automotive Software Platform and Architecture）</p>	<p>・新たな評価指標の追加と併せて、中期計画[7-1]に関し、達成水準をより具体化するため。</p>

評価指標	<p>[7-1_1] 他大学、産業界（JASPAR 加盟企業を含む）の研究者が加わる協働研究指導体制に基づく高信頼通信分野の博士学位授与者数</p> <p>2027 年度 3 月末 期間累計 10 人以上</p> <p><u>(新規)</u></p>
------	---

評価指標	<p>[7-1_1] 他大学、産業界（JASPAR 加盟企業を含む）の研究者が加わる協働研究指導体制に基づく高信頼通信分野の博士学位授与者数</p> <p>2027 年度 3 月末 期間累計 10 人以上</p> <p><u>[7-1_2] 2027年度末までにJASPARによる試験認証機関としての認定を受けた上で自動車メーカー系列を超えた複数の企業から認証試験依頼を受託</u></p>
------	---

・高信頼通信ネットワーク教育及び研究に関する拠点形成や人材育成に留まることなく、試験認証機関として、自動車を始めとするモビリティ産業への貢献を企図する。

別表 学部、研究科等及び収容定員

学部	<p>工学部 3, 760人</p> <p>(収容定員の総数)</p> <p>3, 760人</p>
研究科等	<p>工学研究科 <u>1, 488人</u></p> <p>(収容定員の総数)</p> <p>修士課程・博士前期課程 1, 362人</p> <p>博士後期課程 <u>126人</u></p>

別表 学部、研究科等及び収容定員

学部	<p>工学部 3, 760人</p> <p>(収容定員の総数)</p> <p>3, 760人</p>
研究科等	<p>工学研究科 <u>1, 500人</u></p> <p>(収容定員の総数)</p> <p>修士課程・博士前期課程 1, 362人</p> <p>博士後期課程 <u>138人</u></p>

・2024年度からの名古屋工業大学・エアランゲンニュルンベルク大学国際連携エネルギー変換システム専攻開設に伴う、収容定員の変更のため。